

ウッドケア仕上げ、フローリングのお手入れ

1、日頃のお手入れ

1、フローリングは

水気に弱いため

乾いたモップ（または乾いた雑巾）で
乾拭きをして下さい。

2、乾拭きをしても落ちない汚れは

雑巾を濡らし固く絞ってから拭き、
再度乾拭きをして下さい。

3、市販のワックス類は絶対に使用しないでください。

下記、メンテナンスセット
がありますのでそれらを使っていただくことがお勧めです。

4、メンテナンスオイル

を混ぜた溶液で床を清掃。

8時間以上おいて床を乾燥した後、
メンテナンスペーストを塗布。

2、ご使用にあたって

1、キャスターの直接使用は避けて下さい。

椅子等ご使用の場合は、傷を防ぐためマットを
敷いてご使用下さい。

2、日光にあたる時間が多いところは、

自然木なので

日焼けにより色ムラや割れを避けるため、
カーテンやブラインドで
直射日光を避けるようにして下さい。

3、電気カーペット、ストーブ

の使用は避けて下さい。

同じ場所で長時間ご使用になられますと、
熱がたまり高温になり
反りや縮みの原因になります。

4、本棚やピアノの重量家具の脚には、
力を分散させるよう
パッドを敷いてご使用下さい。

5、カーペットを敷く場合は、
通気性の良い素材をお選び下さい。
厚手で裏面に
ビニールコーティングを
していないものをご使用下さい。

3、ウッドケアメンテナンス商品

1、メンテナンスオイル

ウッドケアで仕上げた
木製品表面の
メンテナンス用オイルで、
マスターオイルの
仕上がりを損なうことなく
補修が可能。

サイズ : 1 L / 2 L / 5 L
使用量目安 : 30 ~ 40 m²/L 原液使用



2、メンテナンスペースト

サイズ : 0.4 L
使用量目安 : 60 ~ 80 m²/チューブ 原液使用



3、ウッドクリーナー

オイル塗布前
などあらゆる木製品に係わる洗浄剤
として多目的に使用可能。

150 mLのウッドクリーナーを
5 Lのぬるま湯で希釈する。

サイズ : 2.5 L
使用量目安 : 200 m²/L
希釈率 : 1 : 30 ~ 40



4、ナチュラルソープ

日常汚れを洗浄するとともに、
天然石鹼成分による
防汚効果が得られる
木専用の洗剤で、
マスターオイルの仕上がりを損なうことなく
補修が可能。



サイズ : 2.5 L
使用量目安 : 320~400 m²/ℓ 希釈率 1 : 40

125 mLのナチュラルソープを
5 Lのぬるま湯で希釈します。

常に二つのバケツ
を用いて作業されるのをし、
ひとつは洗浄液用で、
もう一つはすすぎ水清水用です。

最少量の水で床を洗浄し、
汚れを分解させる為、
一時的に洗浄液を床にとどめた後、
固く絞ったモップか布で汚水を取り除き、
清水の入ったバケツですすぎます。

4、水などをこぼした場合

1、速やかに、乾いた布で拭いて下さい。

そのままにしておくと、膨張・白

濁・表面塗装割れがあります。

特に冷えたカン等を直接置くと
白濁致しますので、ご注意下さい。

拭いた後はそのまま、
自然乾燥をし、
膨れなどが生じた場合も、
乾燥機（ドライヤー等）を使わないで下さい。

- 2、浴室、洗面、キッチン等
の水が頻繁にかかる場所は、
マットを敷いて水濡れにご注意下さい。

濡れたマットはそのまま
放置しないようにお願いします。

- 3、床の上に直接布団を敷いて
就寝される場合、
床に湿気が溜まりますので
布団の上げ下げをして下さい。

5、キズ、補修

- 1、傷等が付いて
補修する場合は軽くサンダーを掛けた後に
再度メンテナンスオイルを塗って下さい。
- 2、傷等が付いて補修する場合は、
表面のゴミを取り除き、
ホームセンターなどで市販されてフロアクレヨン（補修用）にて、
色合いを合わせていただき
仕様書に沿って補修をして下さい。
- 3、自然の風合いを大切に
致しておりますので節等ございます。
大変デリケートなフローリングですので、
ご使用の際には大切にお取り扱い下さい。
また養生テープ・家具等には
十分な注意お願いいたします。

6、床暖仕様のフローリングについて

- 1、表面温度は27℃以下に設定してご使用下さい。

尚、同じ場所で長時間接すると、
低温ヤケドになる可能性がありますので、
ご注意下さい。

- 2、絨毯を敷かれる場合は、
通気性の良い素材にし、
裏面にビニール等でコーティング
されているタイプですと、
フローリングと絨毯の間で湿気が溜まり、

反りや縮みの原因になります。

(注意) 弊社商品の床暖房対応は、保障を約束するものではありません。

7、施工後すぐのお手入れが必要な場合。

- 1、ウッドクリーナーで洗浄後、メンテナンスオイルを塗布して下さい。

施工後のそのまま状態



ウッドクリーナーとオイルで塗布後

